

お客様各位

2022年 4月 7日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2022年4月6日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農 薬 名

第24484号 **ホクコービルダーリディア箱粒剤**

適用変更の内容

- ・ 作物名「稲」に適用病害虫名「イネミズゾウムシ」を追加する。
- ・ 作物名「稲（箱育苗）」に適用病害虫名「白葉枯病」、「もみ枯細菌病」、「イナゴ類」を追加する。
- ・ 作物名「稲（箱育苗）」に使用量「高密度には種する場合は 1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約 5L）1箱当り 50～100g）」を追加する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルリミンを含む農薬の総使用回数	プロパナザールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネミズゾウムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	3回以内 (直播では種時又は移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)
稲(箱育苗)	いもち病 イネミズゾウムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1箱当り 50g	移植 7日前 ～ 移植 当日		育苗箱の上から均一に散布する。	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)	
	白葉枯病 もみ枯細菌病 イナゴ類		移植 3日前 ～ 移植 当日				
	いもち病 イネミズゾウムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ 白葉枯病 もみ枯細菌病 イナゴ類	高密度には種する場合は 1kg/10a (育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約 5L)1箱当り 50～ 100g)					

前ページから続く

【変更後の注意事項（追加内容）】

- ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約 5L）1箱当りに乾糶として 200 から 300g 程度を高密度には種する場合は、10a 当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が 1kg/10a までとなるよう、育苗箱 1箱当りの薬量を 50 から 100g までの範囲で調整すること。

[変更登録後の製品情報の詳細は、こちら\(農薬製品・安全データシート \(SDS\) 一覧\) からご参照下さい。](#)

以上